リクルート「進学ブランド力調査2012」報告 Part 2

高校生が大学を見る“軸”が５年間で変化

リクルート「進学ブランド力調査」は、高校３年生が選ぶ知名度・志願度ランキングと、イメージランキングを発表している。前号（176号）における今年の分析の特徴は、５年前（2008年）と今年（2012年）の志願度ランキングを比較した点だ。すると、リーマンショック以前の５年前と今では、“志願したい大学”が変化していたことはお伝えしたとおりだ。

では、高校生が持つ大学イメージはどうだろう。ランキングと同様、５年前と今では変わっているのだろうか。

イメージ調査では、機能的価値を表すイメージ項目と、感性的価値を表すイメージ項目について、それぞれの大学にあてはまるイメージを高校生に回答してもらった。今号は、このイメージ調査を利用して、機能的価値を表すイメージ項目（下記参照）に対して、関東・東海・関西エリアの高校生が、対象エリアに所在する大学をどのようなイメージの軸で見ているのか、2008年と2012年で比較してみたい。

調査概要

●「進学ブランド力調査2012」

調査対象: 関東エリア、東海エリア、関西エリアの高校に通っている高校３年生74,000人
調査期間: 2012年４月４日～４月28日
調査方法: 郵送
調査対象校: 調査対象都道府県に所在する全大学、及びその他２エリアの国立大学全て、公立・私立大学の入学定員1,000名以上の大学
・関東エリア（自エリア245校）
・東海エリア（自エリア80校）
・関西エリア（自エリア144校）
有効回答数: 12,146人　回収率16.4%
集計対象数: 10,424人

●「進学ブランド力調査2008」

調査対象: 関東エリア、東海エリア、関西エリアの高校に通っている高校３年生60,000人
調査期間: 2008年５月12日～５月26日
調査方法: 郵送
調査対象校: 調査対象都道府県に所在する全大学、及びその他２エリアの国立大学全て、公立・私立大学の入学定員500名以上の大学
・関東エリア（自エリア235校）
・東海エリア（自エリア101校）
・関西エリア（自エリア139校）
有効回答数: 7,991人　回収率13.3%
集計対象数: 6,949人

※調査概要の詳細は 2012 年と 2008 年でそれぞれ、176 号 P36、170 号 P36 を参照。

機能的価値を表すイメージ項目

学びたい学部・学科がある※1
教育方針・カリキュラムが魅力的である
教育内容のレベルが高い
自分の興味や可能性が広げられる
資格取得に有利である
社会で役立つ力が身につく
国際的なセンスが身につく
教養が身につく
専門分野を深く学べる
教授・講師陣が魅力的である
先輩・卒業生が魅力的である
学生の学力が高い
学生の面倒見が良い
学習設備や環境が整っている
キャンパスがきれいである
寮や奨学金などが充実している
学生生活が楽しめる
クラブ・サークル活動が盛んである
自宅から通える
交通の便が良い
勉強するのに良い環境である
遊びに行くのに便利な立地である
入試方法が自分に合っている
偏差値が自分に合っている
学費が高くない
就職に有利である
卒業後に社会で活躍できる
将来の選択肢が増える
伝統や実績がある
活気がある感じがする
有名である
校風や雰囲気が良い
学校が発展していく可能性がある
周囲からの評判が良い
規模が大きい

※１は、2009 年から調査項目に追加

ポジショニングマップが示すもの

分析には、統計分析の中の一手法である「コレスポンデンス分析」を用いる。これにより、“大学間のイメージの相関関係を示す”ポジショニングマップを作成してみたい。

コレスポンデンス分析とは、イメージ項目の調査結果で得られた各大学のイメージスコア（例えば、東京大学「伝統や実績がある」75.1%など）をもとに集計を行う。

具体的には、行に学校名、列にイメージ項目を置き、それぞれの大学のイメージスコアが記入されたマトリクス・データをもとにして、「各イメージの近さ」を計算する。いくつかの大学で、「学生の学力が高い」「学費が高くない」というイメージ項目のスコアが相対的に高いため、この2つのイメージは近いと判断される。同時に、「専門分野を深く学べる」「自分の興味や可能性が広げられる」といったイメージ項目は相対的に低いため、同様にイメージが近い同士であると判断される。こうしてそれぞれの近さ・遠さのスコアを算出した結果が軸1として表される。

一方、別のいくつかの大学について、「クラブ・サークル活動が盛んである」のスコアが相対的に高く、同時に「卒業後に社会で活躍できる」「就職に有利である」のスコアが相対的に低いと判断されたとする。そこで、軸1と同様に、今度はこれらの項目の近さ・遠さのスコアを算出した結果が軸2である。

こうした計算により、軸3、軸4…と無数に存在する軸の中から、全体を通してイメージ項目と学校それぞれの近さ・遠さを最も分けられる（寄与度の高い）軸を軸1、次に説明力の高い（寄与度の高い）軸を軸2と考える。そして軸1を横軸、軸2を縦軸にとり、平面図に示す（下図）。そうすると、各イメージ項目の近さを算出したスコアから、そのまま各イメージがプロットされる。すでに算出してある各大学のイメージ・スコアに、各イメージ項目の重みをつけて各大学の軸1、軸2における得点を算出し、プロットしたものがポジショニングマップである。なお、軸1と軸2の寄与率を足した累積寄与率が1に近づくほど、このポジショニングマップが全体イメージを表せていると考える。仮に、軸1、軸2ともにスコアが高いイメージ項目があれば、軸1を優先して考える。

また、軸1、軸2のゼロを起点に、ABCDの4つのエリアで、イメージのグルーピングをする見方もできる。Aなら「国公立大学で就職に有利」と思われているグループ、Dなら「専門性が身につき、職に直結している」と思われているグループといった具合である。

なお、マップを見る際に注意が必要なのは、イメージの強弱自体はマップに反映されていないということである。例えば、マップの端の方にプロットされている大学は、横軸または縦軸の相反項目のスコアが高いことを意味している。左端に近ければ、右端のイメージ項目のスコアが相対的に低い大学だということだ。ただし、端にポジションしているからといって、特徴が際立っているとは限らない。1つのイメージだけをかろうじて持たれており、そのほかのイメージが全くない場合、どの大学にも似ていないため、結果として極端に偏るケースもあるのだ。

反対に、マップの中心部にポジションしている大学群は、中心だからといって、特徴がないとは限らない。この場合、①全てのイメージ項目がどれも高いスコアだったため、偏りがなく、結果として中央にプロットされた、②全てのイメージ項目のスコアが低かった――のどちらかを確認する必要がある。

では次項から、このポジショニングマップを使い、関東、東海、関西の3エリアの高校生が、各エリア内に所在する全ての大学に対して、どのようなイメージを持っているのか、5年前と今年の結果を比較してみる。

関東エリア 2008年

関東エリアの5年前（2008年）のポジショニングマップから見てみよう（次頁）。まず軸を見ると、軸1の右端が【キャンパスライフ充実】（クラブ・サークル活動が盛んである）、左端が【職に直結】（専門分野を深く学べて、資格取得に有利）となっている。一方、軸2の上端は【入学しやすさ】（偏差値が自分に合っている）、下端は【難関】（学生の学力が高い、教育内容のレベルが高い）となっている。これは、2008年時点の関東の高校生が、①キャンパスライフを楽しめるか、職に直結しているか、②入試難易度――を基準に大学を見ていることを示している。

軸1

学費が高くない	1.313
学生の学力が高い	1.072
教育内容のレベルが高い	0.983
周囲の人からの評判が良い	0.743
有名である	0.557
伝統や実績がある	0.477
先輩・卒業生が魅力的である	0.340
勉強するのに良い環境である	0.332
将来の選択肢が増える	0.188
就職に有利である	0.096
交通の便が良い	0.061
卒業後に社会で活躍できる	0.031
教育方針・カリキュラムが魅力的である	0.013
規模が大きい	-0.003
学校が発展していく可能性がある	-0.069
遊びにいくのに便利な立地である	-0.096
教授・講師陣が魅力的である	-0.100
教養が身につく	-0.164
入試方法が自分に合っている	-0.209
学習設備や環境が整っている	-0.218
寮や奨学金などが充実している	-0.237
校風や雰囲気が良い	-0.254
自宅から通える	-0.371
偏差値が自分に合っている	-0.372
国際的なセンスが身につく	-0.399
社会で役立つ力が身につく	-0.402
活気がある感じがする	-0.428
クラブ・サークル活動が盛んである	-0.442
学生生活が楽しめる	-0.471
キャンパスがきれいである	-0.496
資格取得に有利である	-0.521
学生の面倒見が良い	-0.590
自分の興味や可能性が広げられる	-0.709
専門分野を深く学べる	-0.891

軸2

資格取得に有利である	1.041
専門分野を深く学べる	0.997
卒業後に社会で活躍できる	0.772
社会で役立つ力が身につく	0.691
就職に有利である	0.555
学費が高くない	0.521
教養が身につく	0.362
学生の学力が高い	0.340
教育内容のレベルが高い	0.252
寮や奨学金などが充実している	0.117
自分の興味や可能性が広げられる	0.081
教育方針・カリキュラムが魅力的である	0.079
勉強するのに良い環境である	0.005
教授・講師陣が魅力的である	-0.007
学生の面倒見が良い	-0.013
学習設備や環境が整っている	-0.091
周囲の人からの評判が良い	-0.101
将来の選択肢が増える	-0.169
学校が発展していく可能性がある	-0.188
伝統や実績がある	-0.224
規模が大きい	-0.227
有名である	-0.242
先輩・卒業生が魅力的である	-0.311
校風や雰囲気が良い	-0.398
学生生活が楽しめる	-0.439
自宅から通える	-0.446
国際的なセンスが身につく	-0.541
入試方法が自分に合っている	-0.545
交通の便が良い	-0.556
遊びにいくのに便利な立地である	-0.608
活気がある感じがする	-0.613
キャンパスがきれいである	-0.714
偏差値が自分に合っている	-0.752
クラブ・サークル活動が盛んである	-1.139

関東エリア 2008 年

	寄与率	累積寄与率
軸 1	0.22	0.22
軸 2	0.20	0.42

軸 1			
クラブ・サークル活動が盛んである	0.794	国際的なセンスが身につく	0.070
偏差値が自分に合っている	0.519	将来の選択肢が増える	0.030
規模が大きい	0.412	学生の面倒見が良い	0.025
有名である	0.411	学生の学力が高い	-0.005
校風や雰囲気が良い	0.390	教育方針・カリキュラムが魅力的である	-0.010
活気がある感じがする	0.383	学校が発展していく可能性がある	-0.015
交通の便が良い	0.367	学習設備や環境が整っている	-0.035
先輩・卒業生が魅力的である	0.365	教授・講師陣が魅力的である	-0.040
伝統や実績がある	0.349	教育内容のレベルが高い	-0.075
遊びにいくのに便利な立地である	0.328	教養が身につく	-0.113
入試方法が自分に合っている	0.328	学費が高くない	-0.137
キャンパスがきれいである	0.301	自分の興味や可能性が広げられる	-0.255
学生生活が楽しめる	0.295	就職に有利である	-0.472
自宅から通える	0.293	卒業後に社会で活躍できる	-0.504
周囲の人からの評判が良い	0.221	社会で役立つ力が身につく	-0.555
寮や奨学金などが充実している	0.141	資格取得に有利である	-1.047
勉強するのに良い環境である	0.079	専門分野を深く学べる	-1.531

軸 2			
偏差値が自分に合っている	0.961	社会で役立つ力が身につく	0.119
クラブ・サークル活動が盛んである	0.921	国際的なセンスが身につく	0.049
活気がある感じがする	0.741	教育方針・カリキュラムが魅力的である	-0.031
入試方法が自分に合っている	0.669	学習設備や環境が整っている	-0.046
学生の面倒見が良い	0.649	規模が大きい	-0.112
学生生活が楽しめる	0.633	有名である	-0.203
専門分野を深く学べる	0.543	勉強するのに良い環境である	-0.214
キャンパスがきれいである	0.513	先輩・卒業生が魅力的である	-0.262
遊びにいくのに便利な立地である	0.471	教授・講師陣が魅力的である	-0.284
自宅から通える	0.453	伝統や実績がある	-0.316
自分の興味や可能性が広げられる	0.372	卒業後に社会で活躍できる	-0.323
寮や奨学金などが充実している	0.353	将来の選択肢が増える	-0.340
交通の便が良い	0.277	就職に有利である	-0.421
資格取得に有利である	0.189	周囲の人からの評判が良い	-0.701
校風や雰囲気が良い	0.174	学費が高くない	-0.746
学校が発展していく可能性がある	0.151	教育内容のレベルが高い	-0.853
教養が身につく	0.146	学生の学力が高い	-0.969

1	愛国学園大学	79	昭和音楽大学	157	東京女子大学
2	青山学院大学	80	昭和女子大学	158	東京神学大学
3	麻布大学	81	昭和大学	159	東京聖栄大学
4	亜細亜大学	82	昭和薬科大学	160	東京成徳大学
5	足利工業大学	83	女子栄養大学	161	東京造形大学
6	跡見学園女子大学	84	女子美術大学	162	東京大学
7	茨城キリスト教大学	85	白梅学園大学	163	東京電機大学
8	茨城県立医療大学	86	白百合女子大学	164	東京農業大学
9	茨城大学	87	杉野服飾大学	165	東京農工大学
10	植草学園大学	88	駿河台大学	166	東京福祉大学
11	上野学園大学	89	聖学院大学	167	東京富士大学
12	宇都宮共和大学	90	成蹊大学	168	東京未来大学
13	宇都宮大学	91	成城大学	169	東京薬科大学
14	浦和大学	92	聖心女子大学	170	東京理科大学
15	江戸川大学	93	清泉女子大学	171	東邦音楽大学
16	桜美林大学	94	聖徳大学	172	桐朋学園大学
17	大妻女子大学	95	西武文理大学	173	東邦大学
18	お茶の水女子大学	96	聖母大学	174	東洋英和女学院大学
19	嘉悦大学	97	聖マリアンナ医科大学	175	東洋学園大学
20	学習院女子大学	98	聖路加看護大学	176	東洋大学
21	学習院大学	99	清和大学	177	常磐大学
22	神奈川県立保健福祉大学	100	専修大学	178	獨協医科大学
23	神奈川工科大学	101	洗足学園音楽大学	179	獨協大学
24	神奈川歯科大学	102	創価大学	180	二松学舎大学
25	神奈川大学	103	創造学園大学	181	日本工業大学
26	鎌倉女子大学	104	大正大学	182	日本歯科大学
27	川村学園女子大学	105	大東文化大学	183	日本体育大学
28	神田外語大学	106	高崎経済大学	184	日本医科大学
29	関東学院大学	107	高崎健康福祉大学	185	日本医療科学大学
30	関東学園大学	108	高崎商科大学	186	日本社会事業大学
31	北里大学	109	高千穂大学	187	日本獣医生命科学大学
32	共愛学園前橋国際大学	110	拓殖大学	188	日本女子体育大学
33	共栄大学	111	玉川大学	189	日本女子大学
34	共立女子大学	112	多摩大学	190	日本赤十字看護大学
35	共立薬科大学	113	多摩美術大学	191	日本大学
36	杏林大学	114	千葉科学大学	192	日本橋学館大学
37	桐生大学	115	千葉経済大学	193	日本文化大学
38	国立音楽大学	116	千葉工業大学	194	日本薬科大学
39	群馬県立県民健康科学大学	117	千葉商科大学	195	人間総合科学大学
40	群馬県立女子大学	118	千葉大学	196	白鴎大学
41	群馬社会福祉大学	119	中央学院大学	197	一橋大学
42	群馬大学	120	中央大学	198	フェリス女学院大学
43	群馬パース大学	121	筑波学院大学	199	文化女子大学
44	敬愛大学	122	筑波技術大学	200	文京学院大学
45	慶應義塾大学	123	つくば国際大学	201	文教大学
46	恵泉女学園大学	124	筑波大学	202	文星芸術大学
47	工学院大学	125	津田塾大学	203	平成国際大学
48	国学院大学	126	鶴見大学	204	法政大学
49	国際医療福祉大学	127	帝京大学	205	放送大学
50	国際基督教大学	128	帝京平成大学	206	星薬科大学
51	国際武道大学	129	デジタルハリウッド大学	207	前橋工科大学
52	国士舘大学	130	田園調布学園大学	208	武蔵工業大学
53	駒沢女子大学	131	電気通信大学	209	武蔵大学
54	駒澤大学	132	桐蔭横浜大学	210	武蔵野音楽大学
55	埼玉医科大学	133	東海大学	211	武蔵野学院大学
56	埼玉学園大学	134	東京医科歯科大学	212	武蔵野大学
57	埼玉県立大学	135	東京医科大学	213	武蔵野美術大学
58	埼玉工業大学	136	東京医療保健大学	214	明海大学
59	埼玉大学	137	東京音楽大学	215	明治学院大学
60	相模女子大学	138	東京外国語大学	216	明治大学
61	作新学院大学	139	東京海洋大学	217	明治薬科大学
62	三育学院大学	140	東京学芸大学	218	明星大学
63	産業能率大学	141	東京家政学院大学	219	目白大学
64	自治医科大学	142	東京家政大学	220	ものつくり大学
65	実践女子大学	143	東京基督教大学	221	八洲学園大学
66	芝浦工業大学	144	東京経済大学	222	横浜国立大学
67	秀明大学	145	東京芸術大学	223	横浜商科大学
68	十文字学園女子大学	146	東京工科大学	224	横浜市立大学
69	淑徳大学	147	東京工業大学	225	横浜薬科大学
70	首都大学東京	148	東京工芸大学	226	立教大学
71	順天堂大学	149	東京国際大学	227	立正大学
72	松蔭大学	150	東京歯科大学	228	流通経済大学
73	城西国際大学	151	東京慈恵会医科大学	229	了徳寺大学
74	城西大学	152	東京純心女子大学	230	ルーテル学院大学
75	上智大学	153	東京情報大学	231	麗澤大学
76	湘南工科大学	154	東京女学館大学	232	和光大学
77	尚美学園大学	155	東京女子医科大学	233	早稲田大学
78	上武大学	156	東京女子体育大学	234	和洋女子大学

また優先順位としては、①を最も意識し、次に②を意識しているということだ。

個別大学のポジションを見てみよう。オレンジの色網には、国公立大学が集中している。高校生が「学力が高く、教育内容のレベルが高く、学費が高くなく、周囲の人からの評判が良い」というイメージを持ちながら、「偏差値が自分に合っている」というイメージからは最も遠い群であるともいえる。

その左上のイエローの色網には、医科・歯科・薬科大学や看護大学など、医療系の大学が集中している。「専門分野を深く学べて、資格取得や就職に有利であり、卒業後に社会で活躍できる」イメージの群で、「キャンパスライフを楽しむ」イメージからは最も遠い群である。

中央のブルーの色網には、医療系以外の専門分野の単科大学などが集中している。具体的には、芸術・音楽大学や、理工、農学、国際（語学）大学などである。

このほかの大学も、左表の番号で位置がわかるのでご覧頂きたい。

関東エリア 2012 年

今度は関東の今年（2012年）のポジショニングマップを見てみる（次頁）。ここでは5年前と比較するうえで重要な“軸”に注目したい。2012年の軸1は【ブランド性】（有名で、周囲の人から評判が良く、伝統や実績がある）か、【職に直結】（専門分野を深く学べて、資格取得に有利）かという相反になっている。軸2は【入学しやすさ＋キャ

関東エリア 2012 年

	寄与率	累積寄与率
軸 1	0.26	0.26
軸 2	0.17	0.43

【難関】［学生の学力が高い／教育内容のレベルが高い／学費が高くない］

軸 1

有名である	0.646	キャンパスがきれいである	-0.025
周囲の人からの評判が良い	0.536	偏差値が自分に合っている	-0.030
伝統や実績がある	0.494	学びたい学部・学科がある	-0.037
クラブ・サークル活動が盛んである	0.454	教養が身につく	-0.058
規模が大きい	0.399	教授・講師陣が魅力的である	-0.059
学生の学力が高い	0.366	将来の選択肢が増える	-0.090
交通の便が良い	0.228	学校が発展していく可能性がある	-0.176
校風や雰囲気が良い	0.225	教育方針・カリキュラムが魅力的である	-0.194
教育内容のレベルが高い	0.205	寮や奨学金などが充実している	-0.229
自宅から通える	0.182	学習設備や環境が整っている	-0.257
先輩・卒業生が魅力的である	0.171	学生の面倒見が良い	-0.289
国際的なセンスが身につく	0.099	自分の興味や可能性が広げられる	-0.388
入試方法が自分に合っている	0.093	卒業後に社会で活躍できる	-0.392
活気がある感じがする	0.087	就職に有利である	-0.435
学費が高くない	0.081	社会で役立つ力が身につく	-0.486
遊びにいくのに便利な立地である	0.071	資格取得に有利である	-1.151
勉強するのに良い環境である	0.051	専門分野を深く学べる	-1.459
学生生活が楽しめる	-0.014		

軸 2

偏差値が自分に合っている	1.146	教養が身につく	-0.017
クラブ・サークル活動が盛んである	1.020	先輩・卒業生が魅力的である	-0.059
入試方法が自分に合っている	0.773	専門分野を深く学べる	-0.072
学生生活が楽しめる	0.696	勉強するのに良い環境である	-0.102
活気がある感じがする	0.694	教授・講師陣が魅力的である	-0.128
キャンパスがきれいである	0.551	国際的なセンスが身につく	-0.136
寮や奨学金などが充実している	0.486	有名である	-0.151
遊びにいくのに便利な立地である	0.462	社会で役立つ力が身につく	-0.157
学生の面倒見が良い	0.440	伝統や実績がある	-0.165
自宅から通える	0.418	将来の選択肢が増える	-0.181
校風や雰囲気が良い	0.313	資格取得に有利である	-0.264
交通の便が良い	0.275	卒業後に社会で活躍できる	-0.437
学びたい学部・学科がある	0.264	就職に有利である	-0.545
自分の興味や可能性が広げられる	0.264	周囲の人からの評判が良い	-0.585
学校が発展していく可能性がある	0.191	学費が高くない	-0.727
規模が大きい	0.093	教育内容のレベルが高い	-0.768
学習設備や環境が整っている	0.063	学生の学力が高い	-0.961
教育方針・カリキュラムが魅力的である	0.015		

1	愛国学園大学	83	昭和薬科大学	165	東京成徳大学
2	青山学院大学	84	女子栄養大学	166	東京造形大学
3	麻布大学	85	女子美術大学	167	東京大学
4	亜細亜大学	86	白梅学園大学	168	東京電機大学
5	足利工業大学	87	白百合女子大学	169	東京都市大学
6	跡見学園女子大学	88	杉野服飾大学	170	東京農業大学
7	茨城キリスト教大学	89	駿河台大学	171	東京農工大学
8	茨城県立医療大学	90	聖学院大学	172	東京福祉大学
9	茨城大学	91	成蹊大学	173	東京富士大学
10	植草学園大学	92	成城大学	174	東京未来大学
11	上野学園大学	93	聖心女子大学	175	東京薬科大学
12	宇都宮共和大学	94	清泉女子大学	176	東京理科大学
13	宇都宮大学	95	聖徳大学	177	東都医療大学
14	浦和大学	96	西武文理大学	178	東邦音楽大学
15	江戸川大学	97	聖マリアンナ医科大学	179	桐朋学園大学
16	桜美林大学	98	聖路加看護大学	180	東邦大学
17	大妻女子大学	99	清和大学	181	東洋英和女学院大学
18	お茶の水女子大学	100	専修大学	182	東洋学園大学
19	嘉悦大学	101	洗足学園音楽大学	183	東洋大学
20	学習院女子大学	102	創価大学	184	常磐大学
21	学習院大学	103	創造学園大学	185	獨協医科大学
22	神奈川県立保健福祉大学	104	大正大学	186	獨協大学
23	神奈川工科大学	105	大東文化大学	187	二松学舎大学
24	神奈川歯科大学	106	高崎経済大学	188	日本工業大学
25	神奈川大学	107	高崎健康福祉大学	189	日本歯科大学
26	鎌倉女子大学	108	高崎商科大学	190	日本体育大学
27	亀田医療大学	109	高千穂大学	191	日本医科大学
28	川村学園女子大学	110	宝塚大学	192	日本医療科学大学
29	神田外語大学	111	拓殖大学	193	日本ウェルネススポーツ大学
30	関東学院大学	112	玉川大学	194	日本映画大学
31	関東学園大学	113	多摩大学	195	日本経済大学
32	北里大学	114	多摩美術大学	196	日本社会事業大学
33	共愛学園前橋国際大学	115	千葉科学大学	197	日本獣医生命科学大学
34	共栄大学	116	千葉経済大学	198	日本女子体育大学
35	共立女子大学	117	千葉県立保健医療大学	199	日本女子大学
36	杏林大学	118	千葉工業大学	200	日本赤十字看護大学
37	桐生大学	119	千葉商科大学	201	日本大学
38	国立音楽大学	120	千葉大学	202	日本橋学館大学
39	群馬医療福祉大学	121	中央学院大学	203	日本文化大学
40	群馬県立県民健康科学大学	122	中央大学	204	日本保健医療大学
41	群馬県立女子大学	123	筑波学院大学	205	日本薬科大学
42	群馬大学	124	筑波技術大学	206	人間総合科学大学
43	群馬パース大学	125	つくば国際大学	207	白鴎大学
44	敬愛大学	126	筑波大学	208	一橋大学
45	慶應義塾大学	127	津田塾大学	209	フェリス女学院大学
46	恵泉女学園大学	128	鶴見大学	210	文化学園大学
47	工学院大学	129	帝京科学大学	211	文京学院大学
48	国学院大学	130	帝京大学	212	文教大学
49	国際医療福祉大学	131	帝京平成大学	213	文星芸術大学
50	国際基督教大学	132	デジタルハリウッド大学	214	平成国際大学
51	国際武道大学	133	田園調布学園大学	215	法政大学
52	国士舘大学	134	電気通信大学	216	星薬科大学
53	こども教育宝仙大学	135	桐蔭横浜大学	217	前橋工科大学
54	駒沢女子大学	136	東海大学	218	武蔵大学
55	駒澤大学	137	東京有明医療大学	219	武蔵野音楽大学
56	埼玉医科大学	138	東京医科歯科大学	220	武蔵野学院大学
57	埼玉学園大学	139	東京医科大学	221	武蔵野大学
58	埼玉県立大学	140	東京医療学院大学	222	武蔵野美術大学
59	埼玉工業大学	141	東京医療保健大学	223	明海大学
60	埼玉大学	142	東京音楽大学	224	明治学院大学
61	相模女子大学	143	東京外国語大学	225	明治大学
62	作新学院大学	144	東京海洋大学	226	明治薬科大学
63	三育学院大学	145	東京学芸大学	227	明星大学
64	産業能率大学	146	東京家政学院大学	228	目白大学
65	自治医科大学	147	東京家政大学	229	ものつくり大学
66	実践女子大学	148	東京基督教大学	230	ヤマザキ学園大学
67	芝浦工業大学	149	東京経済大学	231	横浜国立大学
68	秀明大学	150	東京芸術大学	232	横浜商科大学
69	十文字学園女子大学	151	東京工科大学	233	横浜市立大学
70	淑徳大学	152	東京工業大学	234	横浜創英大学
71	首都大学東京	153	東京工芸大学	235	横浜美術大学
72	順天堂大学	154	東京国際大学	236	横浜薬科大学
73	松蔭大学	155	東京歯科大学	237	立教大学
74	城西国際大学	156	東京慈恵会医科大学	238	立正大学
75	城西大学	157	東京純心女子大学	239	流通経済大学
76	上智大学	158	東京情報大学	240	了徳寺大学
77	湘南工科大学	159	東京女学館大学	241	ルーテル学院大学
78	尚美学園大学	160	東京女子医科大学	242	麗澤大学
79	上武大学	161	東京女子体育大学	243	和光大学
80	昭和音楽大学	162	東京女子大学	244	早稲田大学
81	昭和女子大学	163	東京神学大学	245	和洋女子大学
82	昭和大学	164	東京聖栄大学		

ンパスライフ充実】（偏差値が自分に合っていて、クラブサークル活動が盛ん）か、【難関】（入試が難しく、入学後の教育内容のレベルも高く、学費が高くない）という相反だ。

ここで気づくのは、軸1と軸2が2008年とでは変わっている点である。軸1の左側の【職に直結】は変わらないが、それに相反する右側のイメージが【キャンパスライフ充実】から【ブランド性】へと変わっている。これは、【職に直結】に対し、「有名である」「周囲の人からの評判が良い」といった項目を高校生がより意識するようになったと言い換えられる。特に「周囲の人からの評判が良い」が2008年より軸２上でスコアが高いので、“周囲から”（＝自分軸より他人軸）が強まったとも見てとれる。前号の志願度ランキングと同様に、リーマンショックを境に、寄らば大樹の陰といったブランド志向が強まっていることが、イメージ調査にも表れている。なお、軸1の右端に縦に分布するピンクの色網には、歴史の古い大学が集中しており、駅伝等、スポーツで有名な大学の名も多い。ちなみにこのピンクの色網の中の軸1付近には、いわゆるMARCHと呼ばれる大学群と、女子大学がポジショニングされている。

一方、2008年で軸1だった【キャンパスライフ充実】は軸2になっており、優先度が下がっている。さらに、軸2上で「学費が高くない」のスコアが高くなったので、2008年よりは学費が意識されていそうだ。

東海エリア 2008 年

【職に直結】
［資格取得に有利である／卒業後に社会で活躍できる／社会で役立つ力が身につく］

	寄与率	累積寄与率
軸１	0.20	0.20
軸２	0.17	0.37

【キャンパスライフ充実】［クラブ・サークル活動が盛んである］

軸１			
学費が高くない	1.296	入試方法が自分に合っている	-0.173
学生の学力が高い	1.057	教養が身につく	-0.179
教育内容のレベルが高い	0.989	学習設備や環境が整っている	-0.235
周囲の人からの評判が良い	0.729	校風や雰囲気が良い	-0.237
有名である	0.561	寮や奨学金などが充実している	-0.260
伝統や実績がある	0.487	偏差値が自分に合っている	-0.344
先輩・卒業生が魅力的である	0.340	自宅から通える	-0.348
勉強するのに良い環境である	0.327	クラブ・サークル活動が盛んである	-0.383
将来の選択肢が増える	0.186	活気がある感じがする	-0.402
就職に有利である	0.067	国際的なセンスが身につく	-0.407
交通の便が良い	0.063	社会で役立つ力が身につく	-0.414
卒業後に社会で活躍できる	0.012	学生生活が楽しめる	-0.446
規模が大きい	0.007	キャンパスがきれいである	-0.471
教育方針・カリキュラムが魅力的である	-0.005	資格取得に有利である	-0.556
教授・講師陣が魅力的である	-0.059	学生の面倒見が良い	-0.582
遊びにいくのに便利な立地である	-0.083	自分の興味や可能性が広げられる	-0.706
学校が発展していく可能性がある	-0.083	専門分野を深く学べる	-0.931

軸２			
資格取得に有利である	1.038	将来の選択肢が増える	-0.195
専門分野を深く学べる	0.974	伝統や実績がある	-0.199
卒業後に社会で活躍できる	0.781	規模が大きい	-0.208
社会で役立つ力が身につく	0.707	学校が発展していく可能性がある	-0.210
学費が高くない	0.565	有名である	-0.217
就職に有利である	0.559	先輩・卒業生が魅力的である	-0.287
学生の学力が高い	0.365	校風や雰囲気が良い	-0.384
教養が身につく	0.337	自宅から通える	-0.452
教育内容のレベルが高い	0.302	学生生活が楽しめる	-0.472
寮や奨学金などが充実している	0.075	入試方法が自分に合っている	-0.522
教育方針・カリキュラムが魅力的である	0.069	国際的なセンスが身につく	-0.563
自分の興味や可能性が広げられる	0.029	交通の便が良い	-0.574
教授・講師陣が魅力的である	0.013	活気がある感じがする	-0.619
勉強するのに良い環境である	0.005	遊びにいくのに便利な立地である	-0.626
学生の面倒見が良い	-0.031	キャンパスがきれいである	-0.707
周囲の人からの評判が良い	-0.087	偏差値が自分に合っている	-0.764
学習設備や環境が整っている	-0.124	クラブ・サークル活動が盛んである	-1.161

1	愛知医科大学	22	岐阜聖徳学園大学	43	中京女子大学	64	名古屋市立大学
2	愛知学院大学	23	岐阜女子大学	44	中京大学	65	名古屋造形大学
3	愛知学泉大学	24	岐阜大学	45	中部学院大学	66	名古屋大学
4	愛知教育大学	25	岐阜薬科大学	46	中部大学	67	名古屋文理大学
5	愛知県立看護大学	26	金城学院大学	47	東海学院大学	68	南山大学
6	愛知県立芸術大学	27	皇學館大学	48	東海学園大学	69	日本赤十字豊田看護大学
7	愛知県立大学	28	静岡英和学院大学	49	同朋大学	70	日本福祉大学
8	愛知工科大学	29	静岡県立大学	50	常葉学園大学	71	人間環境大学
9	愛知工業大学	30	静岡産業大学	51	豊田工業大学	72	浜松医科大学
10	愛知産業大学	31	静岡大学	52	豊橋技術科学大学	73	浜松学院大学
11	愛知淑徳大学	32	静岡福祉大学	53	豊橋創造大学	74	浜松大学
12	愛知新城大谷大学	33	静岡文化芸術大学	54	名古屋音楽大学	75	藤田保健衛生大学
13	愛知大学	34	静岡理工科大学	55	名古屋外国語大学	76	富士常葉大学
14	愛知東邦大学	35	修文大学	56	名古屋学院大学	77	三重県立看護大学
15	愛知文教大学	36	椙山女学園大学	57	名古屋学芸大学	78	三重大学
16	愛知みずほ大学	37	鈴鹿医療科学大学	58	名古屋経済大学	79	三重中京大学
17	朝日大学	38	鈴鹿国際大学	59	名古屋芸術大学	80	名城大学
18	桜花学園大学	39	星城大学	60	名古屋工業大学	81	四日市看護医療大学
19	岐阜医療科学大学	40	聖隷クリストファー大学	61	名古屋産業大学	82	四日市大学
20	岐阜経済大学	41	大同工業大学	62	名古屋商科大学		
21	岐阜県立看護大学	42	中京学院大学	63	名古屋女子大学		

東海エリア 2008 年

続いて、東海エリアの5年前（2008年）のポジショニングマップを見てみる。東海エリアの軸１は【国公立】（学費が高くなく、学力が高い）か、【専門性】（専門分野を深く学べる）かの相反となった。軸２は、【職に直結】（資格取得に有利で、卒業後に社会で役立つ力が身につき、活躍できる）か、【キャンパスライフ充実】（クラブ・サークル活動が盛ん）という相反だ。まず①国公立大学か、専門分野を学ぶか、次に②出口が安心か、キャンパスライフを楽しめるか――を基準に大学を見ているようだ。エリアの比較という面から見ると、関東エリアの2008年とは軸が異なり、国公立志向、資格志向という東海エリアの特徴がよく表れている。

個別大学のポジショニングを見ると、まず軸1上にあるオレンジの色網には、国公立大学が集中している。「学費が高くなく、入試難易度が高く、入学後の教育レベルも高く、周囲からの評判が良い」というイメージだ。また「専門分野を深く学べる」イメージからは遠い群ともいえる。

左上のイエローの色網には、医療系大学などが集中している。「専門分野を学べて、資格が取れて、社会で役立つ力が身につく」という出口のイメージを持たれている群だ。これらは「クラブ・サークル活動が盛んである」のイメージから最も遠い群でもある。

なお、多くの私立大学は、マップの中央から下にかけて分布しているので、「資格が取れる」というよりは、「クラブ・サークル活動が盛んで、キャンパスがきれいで、学生生活が楽しめる」といったキャンパスライフを楽しむイメージに近い。一方、中央付近にいるということは、①全てのイメージ項目のスコアが高い大学と、②全てのイメージ項目のスコアが低い大学が、混在して分布していると見るべきである。この点は全エリア共通である。

ただ、東海エリアは調査対象学校数が82校と、関東エリアの約３分の1なので、比較的、個別校のイメージを持たれているのでは、とも予想される。

東海エリア 2012 年

	寄与率	累積寄与率
軸 1	0.23	0.23
軸 2	0.20	0.43

【キャンパスライフ充実】［クラブ・サークル活動が盛んである］

軸 1

学費が高くない	0.779	キャンパスがきれいである	0.020
学生の学力が高い	0.702	入試方法が自分に合っている	0.010
周囲の人からの評判が良い	0.607	学生生活が楽しめる	-0.034
有名である	0.601	教養が身につく	-0.078
交通の便が良い	0.463	学校が発展していく可能性がある	-0.114
伝統や実績がある	0.424	教授・講師陣が魅力的である	-0.123
教育内容のレベルが高い	0.396	教育方針・カリキュラムが魅力的である	-0.140
規模が大きい	0.388	学習設備や環境が整っている	-0.192
遊びにいくのに便利な立地である	0.240	将来の選択肢が増える	-0.254
勉強するのに良い環境である	0.167	学生の面倒見が良い	-0.314
先輩・卒業生が魅力的である	0.149	自分の興味や可能性が広げられる	-0.330
自宅から通える	0.136	寮や奨学金などが充実している	-0.431
国際的なセンスが身につく	0.125	就職に有利である	-0.458
偏差値が自分に合っている	0.112	卒業後に社会で活躍できる	-0.509
校風や雰囲気が良い	0.107	社会で役立つ力が身につく	-0.708
活気がある感じがする	0.097	資格取得に有利である	-0.985
クラブ・サークル活動が盛んである	0.067	専門分野を深く学べる	-1.255
学びたい学部・学科がある	0.024		

軸 2

学費が高くない	1.209	先輩・卒業生が魅力的である	-0.116
学生の学力が高い	0.930	自分の興味や可能性が広げられる	-0.203
教育内容のレベルが高い	0.714	寮や奨学金などが充実している	-0.256
周囲の人からの評判が良い	0.587	学習設備や環境が整っている	-0.286
卒業後に社会で活躍できる	0.492	学生の面倒見が良い	-0.318
資格取得に有利である	0.490	規模が大きい	-0.335
就職に有利である	0.488	国際的なセンスが身につく	-0.350
専門分野を深く学べる	0.289	校風や雰囲気が良い	-0.389
伝統や実績がある	0.251	交通の便が良い	-0.426
社会で役立つ力が身につく	0.250	入試方法が自分に合っている	-0.441
勉強するのに良い環境である	0.165	自宅から通える	-0.460
有名である	0.112	活気がある感じがする	-0.548
将来の選択肢が増える	0.010	偏差値が自分に合っている	-0.550
教育方針・カリキュラムが魅力的である	-0.004	遊びにいくのに便利な立地である	-0.554
教養が身につく	-0.012	学生生活が楽しめる	-0.702
教授・講師陣が魅力的である	-0.061	キャンパスがきれいである	-0.758
学校が発展していく可能性がある	-0.070	クラブ・サークル活動が盛んである	-0.958
学びたい学部・学科がある	-0.085		

1	愛知みずほ大学	21	岐阜薬科大学	41	静岡文化芸術大学	61	豊橋技術科学大学
2	愛知医科大学	22	金城学院大学	42	静岡理工科大学	62	豊橋創造大学
3	愛知学院大学	23	皇學館大学	43	大同大学	63	豊田工業大学
4	愛知学泉大学	24	桜花学園大学	44	中京学院大学	64	名古屋音楽大学
5	愛知教育大学	25	三重県立看護大学	45	中京大学	65	名古屋外国語大学
6	愛知県立芸術大学	26	三重大学	46	中部学院大学	66	名古屋学院大学
7	愛知県立大学	27	四日市看護医療大学	47	中部大学	67	名古屋学芸大学
8	愛知工科大学	28	四日市大学	48	朝日大学	68	名古屋経済大学
9	愛知工業大学	29	至学館大学	49	東海学院大学	69	名古屋芸術大学
10	愛知産業大学	30	修文大学	50	東海学園大学	70	名古屋工業大学
11	愛知淑徳大学	31	常葉学園大学	51	東京福祉大学	71	名古屋産業大学
12	愛知大学	32	人間環境大学	52	藤田保健衛生大学	72	名古屋市立大学
13	愛知東邦大学	33	椙山女学園大学	53	同朋大学	73	名古屋女子大学
14	愛知文教大学	34	星城大学	54	南山大学	74	名古屋商科大学
15	岐阜医療科学大学	35	聖隷クリストファー大学	55	日本赤十字豊田看護大学	75	名古屋造形大学
16	岐阜経済大学	36	静岡英和学院大学	56	日本福祉大学	76	名古屋大学
17	岐阜県立看護大学	37	静岡県立大学	57	浜松医科大学	77	名古屋文理大学
18	岐阜女子大学	38	静岡産業大学	58	浜松学院大学	78	名城大学
19	岐阜聖徳学園大学	39	静岡大学	59	浜松大学	79	鈴鹿医療科学大学
20	岐阜大学	40	静岡福祉大学	60	富士常葉大学	80	鈴鹿国際大学

東海エリア 2012 年

今度は、東海エリアの今年(2012年)のポジショニングマップを見てみよう。東海エリアの軸1は【国公立】(学費が高くなく、学力が高い)か、【職に直結】(専門分野を深く学べ、資格取得に有利)という相反になった。2008年と軸を比べると、【職に直結】が軸1に移動し、以前にも増して出口が意識されている。一方、軸2は【授業が難しい】(教育内容のレベルが高い)か、【キャンパスライフ充実】(クラブ・サークル活動が盛んである)かという相反になっている。

つまり、①国公立大学か、職に直結か、次に②キャンパスライフが楽しめるか、教育内容が難しそうか――を基準に大学を見ている。また、マップの右上のエリアに当たる軸1と軸2の項目がかなり似通っている。これらをまとめると、東海エリアは【国公立】【職に直結】【キャンパスライフ充実】の3つにイメージが集約されてきているようにも考えられる。

個別大学のポジショニングを見ると、マップの右上部にあるオレンジの色網には、国公立大学が集中している。「学費が高くなく、学生の学力が高く、周囲からの評判も良い」というイメージだ。名古屋工業大学、愛知教育大学、浜松医科大学は、専門性があると見られたため、やや左寄りのポジションになっている。なお、このグループのすぐ下に位置するのは南山大学(54)。2008年にはどちらかといえば私立大学の近くにいたのが、2012年には国公立大学群のポジションに近づいている。

軸1の左寄りを見ると、イエローの色網とブルーの色網には、専門性の高い群が分布している。さらに、イエローの色網には医療・福祉系の大学、ブルーの色網には理工系や芸術系大学が中心となり、2つのグループは重なり合っている。これは、キャンパスライフを楽しめそうか、教育内容が難しそうかで、各大学のポジションが決まってくるためだ。

最後に、マップの軸2上の下部に分布しているのが、「キャンパスライフが楽しめそう」なイメージの群で、大多数の私立大学がここにポジショニングされている。

関西エリア 2008 年

【無理せず大学生】
［偏差値が自分に合っている／学生の面倒見が良い］

	寄与率	累積寄与率
軸1	0.20	0.20
軸2	0.19	0.39

国公立大学群
医療系大学群

軸1

クラブ・サークル活動が盛んである	0.864	学習設備や環境が整っている	0.117
キャンパスがきれいである	0.851	周囲の人からの評判が良い	0.098
偏差値が自分に合っている	0.832	学校が発展していく可能性がある	0.067
遊びにいくのに便利な立地である	0.731	教授・講師陣が魅力的である	0.051
学生生活が楽しめる	0.604	自分の興味や可能性が広げられる	-0.019
校風や雰囲気が良い	0.545	教育方針・カリキュラムが魅力的である	-0.065
活気がある感じがする	0.511	勉強するのに良い環境である	-0.086
寮や奨学金などが充実している	0.467	将来の選択肢が増える	-0.097
自宅から通える	0.451	教養が身につく	-0.145
入試方法が自分に合っている	0.442	社会で役立つ力が身につく	-0.429
交通の便が良い	0.403	学生の学力が高い	-0.487
規模が大きい	0.337	教育内容のレベルが高い	-0.509
有名である	0.304	学費が高くない	-0.589
学生の面倒見が良い	0.236	就職に有利である	-0.594
先輩・卒業生が魅力的である	0.171	卒業後に社会で活躍できる	-0.664
国際的なセンスが身につく	0.169	資格取得に有利である	-0.863
伝統や実績がある	0.159	専門分野を深く学べる	-1.208

軸2

専門分野を深く学べる	1.184	教育方針・カリキュラムが魅力的である	0.101
偏差値が自分に合っている	0.649	学校が発展していく可能性がある	0.100
学生の面倒見が良い	0.612	教養が身につく	0.090
資格取得に有利である	0.526	校風や雰囲気が良い	-0.003
国際的なセンスが身につく	0.504	先輩・卒業生が魅力的である	-0.018
自宅から通える	0.409	卒業後に社会で活躍できる	-0.100
寮や奨学金などが充実している	0.403	教授・講師陣が魅力的である	-0.109
入試方法が自分に合っている	0.402	就職に有利である	-0.140
活気がある感じがする	0.391	将来の選択肢が増える	-0.169
クラブ・サークル活動が盛んである	0.373	勉強するのに良い環境である	-0.314
社会で役立つ力が身につく	0.363	規模が大きい	-0.378
遊びにいくのに便利な立地である	0.325	有名である	-0.480
自分の興味や可能性が広げられる	0.318	伝統や実績がある	-0.490
学生生活が楽しめる	0.293	教育内容のレベルが高い	-0.643
キャンパスがきれいである	0.269	周囲の人からの評判が良い	-0.692
交通の便が良い	0.211	学生の学力が高い	-0.877
学習設備や環境が整っている	0.103	学費が高くない	-1.184

1	藍野大学	36	関西外国語大学	71	神戸学院大学	106	同志社女子大学
2	芦屋大学	37	関西看護医療大学	72	神戸芸術工科大学	107	同志社大学
3	追手門学院大学	38	関西国際大学	73	神戸国際大学	108	常磐会学園大学
4	大阪青山大学	39	関西大学	74	神戸市外国語大学	109	長浜バイオ大学
5	大阪医科大学	40	関西福祉科学大学	75	神戸市看護大学	110	奈良教育大学
6	大阪大谷大学	41	関西福祉大学	76	神戸夙川学院大学	111	奈良県立医科大学
7	大阪音楽大学	42	関西学院大学	77	神戸松蔭女子学院大学	112	奈良県立大学
8	大阪外国語大学	43	畿央大学	78	神戸女学院大学	113	奈良産業大学
9	大阪学院大学	44	京都医療科学大学	79	神戸女子大学	114	奈良女子大学
10	大阪河崎リハビリテーション大学	45	京都外国語大学	80	神戸親和女子大学	115	奈良大学
11	大阪観光大学	46	京都学園大学	81	神戸大学	116	梅花女子大学
12	大阪教育大学	47	京都教育大学	82	神戸常盤大学	117	羽衣国際大学
13	大阪経済大学	48	京都光華女子大学	83	神戸ファッション造形大学	118	花園大学
14	大阪経済法科大学	49	京都工芸繊維大学	84	神戸薬科大学	119	阪南大学
15	大阪芸術大学	50	京都嵯峨芸術大学	85	神戸山手大学	120	東大阪大学
16	大阪工業大学	51	京都産業大学	86	高野山大学	121	姫路獨協大学
17	大阪国際大学	52	京都女子大学	87	滋賀医科大学	122	兵庫医科大学
18	大阪産業大学	53	京都市立芸術大学	88	滋賀県立大学	123	兵庫医療大学
19	大阪歯科大学	54	京都精華大学	89	滋賀大学	124	兵庫教育大学
20	大阪樟蔭女子大学	55	京都造形芸術大学	90	四條畷学園大学	125	兵庫県立大学
21	大阪商業大学	56	京都創成大学	91	四天王寺大学	126	兵庫大学
22	大阪女学院大学	57	京都大学	92	種智院大学	127	びわこ成蹊スポーツ大学
23	大阪市立大学	58	京都橘大学	93	成安造形大学	128	プール学院大学
24	大阪成蹊大学	59	京都ノートルダム女子大学	94	聖泉大学	129	佛教大学
25	大阪総合保育大学	60	京都府立医科大学	95	聖トマス大学	130	平安女学院大学
26	大阪体育大学	61	京都府立大学	96	聖和大学	131	武庫川女子大学
27	大阪大学	62	京都文教大学	97	摂南大学	132	明治国際医療大学
28	大阪電気通信大学	63	京都薬科大学	98	千里金蘭大学	133	桃山学院大学
29	大阪人間科学大学	64	近畿医療福祉大学	99	相愛大学	134	森ノ宮医療大学
30	大阪府立大学	65	近畿大学	100	園田学園女子大学	135	立命館大学
31	大阪薬科大学	66	近大姫路大学	101	太成学院大学	136	龍谷大学
32	大谷大学	67	甲子園大学	102	宝塚造形芸術大学	137	流通科学大学
33	大手前大学	68	甲南女子大学	103	帝塚山学院大学	138	和歌山県立医科大学
34	関西医科大学	69	甲南大学	104	帝塚山大学	139	和歌山大学
35	関西医療大学	70	神戸海星女子学院大学	105	天理大学		

関西エリア 2008 年

最後に関西エリアだ。5年前（2008年）のポジショニングマップから見ると、軸1は【キャンパスライフ充実】（クラブ・サークル活動が盛んで、キャンパスがきれい）か、【職に直結】（専門分野を深く学べ、資格取得に有利）かという相反である。軸2は【無理せず大学生】（偏差値が自分に合っていて、学生の面倒見が良い）か、【国公立】（学費が高くなく、学生の学力が高い）かという相反だ。①キャンパスライフを楽しめるか、出口が安心か、②入試が易しく、入学後も無理せず過ごせるか、国公立大学か――を基準に大学を見ていといえそうだ。関東エリアの2008年のマップと似ていながら、軸2が【国公立】なので、関東（私立大学志向）と東海（国公立志向・資格志向）の中間のような結果が出ている。しかも、「キャンパスがきれい」かどうかの意識が軸上に強く出るのも関西エリアの特徴である。

個別大学のポジションでは、オレンジの色網には、国公立大学が集中している。高校生が「学費が高くなく、学力や教育内容のレベルが高く、周囲の人からの評判が良く、伝統と実績がある」というイメージを持っている群である。「偏差値が自分に合っている」というイメージからは最も遠いと思われているグループでもある。

その左上、軸1の【職に直結】側に縦に分布するイエローの色網には、医療系大学が集中している。「専門分野を深く学べて、資格の取得や就職に有利であり、卒業後にも社会で活躍できる」イメージを持たれている群だ。「キャンパスライフを楽しむ」イメージからは最も遠いグループでもある。

ちなみに、国公立大学の右上の「有名である、規模が大きい、校風や雰囲気が良い」の付近には、下から順に、いわゆる関関同立の群、その上に産近甲龍の群、この両方の群と混在する女子大学などがポジショニングされている。

関西エリア 2012 年

【入学しやすさ】
［偏差値が自分に合っている／入試方法が自分に合っている］

	寄与率	累積寄与率
軸1	0.19	0.19
軸2	0.16	0.35

軸1

クラブ・サークル活動が盛んである	0.772	教育内容のレベルが高い	-0.007
キャンパスがきれいである	0.609	勉強するのに良い環境である	-0.039
有名である	0.601	学校が発展していく可能性がある	-0.079
偏差値が自分に合っている	0.573	学生の学力が高い	-0.095
自宅から通える	0.484	学習設備や環境が整っている	-0.116
交通の便が良い	0.465	教育方針・カリキュラムが魅力的である	-0.137
学生生活が楽しめる	0.429	自分の興味や可能性が広げられる	-0.155
遊びにいくのに便利な立地である	0.355	学費が高くない	-0.183
伝統や実績がある	0.333	将来の選択肢が増える	-0.230
規模が大きい	0.330	教授・講師陣が魅力的である	-0.255
校風や雰囲気が良い	0.326	国際的なセンスが身につく	-0.291
入試方法が自分に合っている	0.249	教養が身につく	-0.311
学びたい学部・学科がある	0.248	卒業後に社会で活躍できる	-0.594
寮や奨学金などが充実している	0.239	社会で役立つ力が身につく	-0.595
活気がある感じがする	0.234	就職に有利である	-0.628
周囲の人からの評判が良い	0.178	資格取得に有利である	-1.115
先輩・卒業生が魅力的である	0.113	専門分野を深く学べる	-1.328
学生の面倒見が良い	0.004		

軸2

偏差値が自分に合っている	1.176	社会で役立つ力が身につく	0.078
入試方法が自分に合っている	0.854	学校が発展していく可能性がある	0.004
専門分野を深く学べる	0.642	学習設備や環境が整っている	0.001
学生の面倒見が良い	0.628	教育方針・カリキュラムが魅力的である	-0.128
学生生活が楽しめる	0.602	教授・講師陣が魅力的である	-0.213
クラブ・サークル活動が盛んである	0.560	規模が大きい	-0.238
自宅から通える	0.530	先輩・卒業生が魅力的である	-0.272
キャンパスがきれいである	0.514	将来の選択肢が増える	-0.272
遊びにいくのに便利な立地である	0.509	勉強するのに良い環境である	-0.297
活気がある感じがする	0.438	就職に有利である	-0.335
交通の便が良い	0.414	卒業後に社会で活躍できる	-0.348
自分の興味や可能性が広げられる	0.391	有名である	-0.379
教養が身につく	0.288	伝統や実績がある	-0.394
資格取得に有利である	0.249	周囲の人からの評判が良い	-0.833
校風や雰囲気が良い	0.234	教育内容のレベルが高い	-0.885
寮や奨学金などが充実している	0.179	学費が高くない	-0.939
国際的なセンスが身につく	0.158	学生の学力が高い	-0.991
学びたい学部・学科がある	0.133		

1	藍野大学	37	関西医療大学	73	神戸海星女子学院大学	109	同志社女子大学
2	芦屋大学	38	関西外国語大学	74	神戸学院大学	110	同志社大学
3	追手門学院大学	39	関西看護医療大学	75	神戸芸術工科大学	111	常磐会学園大学
4	大阪青山大学	40	関西国際大学	76	神戸国際大学	112	長浜バイオ大学
5	大阪医科大学	41	関西大学	77	神戸市外国語大学	113	奈良教育大学
6	大阪大谷大学	42	関西福祉科学大学	78	神戸市看護大学	114	奈良県立医科大学
7	大阪音楽大学	43	関西福祉大学	79	神戸夙川学院大学	115	奈良県立大学
8	大阪学院大学	44	関西学院大学	80	神戸松蔭女子学院大学	116	奈良産業大学
9	大阪河崎リハビリテーション大学	45	畿央大学	81	神戸女学院大学	117	奈良女子大学
10	大阪観光大学	46	京都医療科学大学	82	神戸女子大学	118	奈良大学
11	大阪教育大学	47	京都外国語大学	83	神戸親和女子大学	119	日本経済大学
12	大阪経済大学	48	京都学園大学	84	神戸大学	120	梅花女子大学
13	大阪経済法科大学	49	京都華頂大学	85	神戸常盤大学	121	羽衣国際大学
14	大阪芸術大学	50	京都教育大学	86	神戸薬科大学	122	花園大学
15	大阪工業大学	51	京都光華女子大学	87	神戸山手大学	123	阪南大学
16	大阪国際大学	52	京都工芸繊維大学	88	高野山大学	124	東大阪大学
17	大阪産業大学	53	京都嵯峨芸術大学	89	滋賀医科大学	125	姫路獨協大学
18	大阪歯科大学	54	京都産業大学	90	滋賀県立大学	126	兵庫医科大学
19	大阪樟蔭女子大学	55	京都女子大学	91	滋賀大学	127	兵庫医療大学
20	大阪商業大学	56	京都市立芸術大学	92	四條畷学園大学	128	兵庫教育大学
21	大阪女学院大学	57	京都精華大学	93	四天王寺大学	129	兵庫県立大学
22	大阪市立大学	58	京都造形芸術大学	94	種智院大学	130	兵庫大学
23	大阪成蹊大学	59	京都大学	95	成安造形大学	131	びわこ学院大学
24	大阪総合保育大学	60	京都橘大学	96	聖泉大学	132	びわこ成蹊スポーツ大学
25	大阪体育大学	61	京都ノートルダム女子大学	97	成美大学	133	プール学院大学
26	大阪大学	62	京都美術工芸大学	98	摂南大学	134	佛教大学
27	大阪電気通信大学	63	京都府立医科大学	99	千里金蘭大学	135	平安女学院大学
28	大阪人間科学大学	64	京都府立大学	100	相愛大学	136	武庫川女子大学
29	大阪物療大学	65	京都文教大学	101	園田学園女子大学	137	明治国際医療大学
30	大阪府立大学	66	京都薬科大学	102	太成学院大学	138	桃山学院大学
31	大阪保健医療大学	67	近畿医療福祉大学	103	宝塚医療大学	139	森ノ宮医療大学
32	大阪薬科大学	68	近畿大学	104	宝塚大学	140	立命館大学
33	大阪行岡医療大学	69	近大姫路大学	105	帝塚山学院大学	141	龍谷大学
34	大谷大学	70	甲子園大学	106	帝塚山大学	142	流通科学大学
35	大手前大学	71	甲南女子大学	107	天理医療大学	143	和歌山県立医科大学
36	関西医科大学	72	甲南大学	108	天理大学	144	和歌山大学

関西エリア 2012 年

最後に、関西エリアの今年（2012年）のポジショニングマップはどうなっているだろうか。

2012年の軸1は【キャンパスライフ充実＋ブランド性】（クラブ・サークル活動が盛んで、キャンパスがきれい、有名）か、【職に直結】（専門分野を深く学べて、資格取得に有利）かという相反だ。軸2は【入学しやすさ】（偏差値も入試方法も自分に合っている）か、【国公立】（学生の学力が高く、学費が高くない）かという相反である。2008年に比べ、軸1、軸2ともに、大枠が変わらないのは、関西エリアのランキング結果の傾向とも似ている。しかし、軸1に「有名である」が表れ、関東エリアと同様にブランド志向が強まっていることが分かる。さらに軸2に「入試方法が自分に合っている」が表れているので【国公立】に相反するイメージとして、【入学しやすさ】をより強く意識するようになっている。

個別大学のポジショニングを見ると、2008年と同様、オレンジの色網には、国公立大学が集中している。「学生の学力が高く、学費が高くなく、教育内容のレベルが高く、周囲の人からの評判が良い」というイメージに近い。「偏差値や入試方法が自分に合っている」というイメージからは最も遠い群だ。

軸1の【職に直結】側に縦に分布するイエローの色網には、医療系大学などが集中している。「専門分野を深く学べて、資格の取得、就職に有利」なイメージを持たれている。

ちなみに、2008年のマップで触れた関関同立の群が二極化し、同志社大学（110）と立命館大学（140）が、やや国公立大学のイメージに近い位置にポジショニングされている。

〈総括〉高校生のイメージは「キャンパスライフ」→「ブランド性」「入試難易度」「職に直結」は不動

最後に、エリアごとに見てきた軸の変化をまとめると下図のようになる。

高校生が最も基準とする大学イメージ（軸1）に着目すると、東海エリアを除き、【職に直結】が5年前と変わらず表れていることで、高校生の意識が高いことが分かる。この【職に直結】に相反する項目として、エリアごとに差が出ており、関東エリアと関西エリアは概ね【キャンパスライフ充実】、東海エリアは【国公立】である。一方、軸2では、やはり関東エリアと関西エリアが概ね「入試の難易度」、東海エリアが「キャンパスライフが楽しめるか、そうでないか」で大学を見ている。

次に、経年でどう変化したかを見てみたい。軸1では、関東エリアで【キャンパスライフ充実】が知名度や伝統を重視する【ブランド性】へと変化した。リーマンショックを境に就職への不安が高まり、寄らば大樹の陰と、大規模総合大学、大企業を志向するブランド志向が高まっている。関西エリアでも同じことが起こり、【キャンパスライフ充実】に【ブランド性】が加わっている。東海エリアは【専門性】が【職に直結】に変わり、より出口への意識が高まった。また変わらない項目は【国公立】であり、国公立大学かどうかということが常に意識下にある。

続いて軸2を見ると、関東エリアの2012年では、【キャンパスライフ充実】が軸1から軸2に移ったことで、このイメージの優先度がやや低くなったことを示している。また2008年に比べ「学費が高くない」へのイメージが強まっており、他エリアに比べ私立志向が高く、学費への関心が低いとされる関東エリアにおいても、学費への意識が徐々に高まっているようだ。実際に、P44の国公立大学群に東京理科大学が含まれており、同大は「進学ブランド力調査2012」の自由回答欄にも「学費が安い」というコメントが書かれる大学だ。東海エリアは、【職に直結】の優先度が上がり軸1へ移動。【キャンパスライフ充実】に対して、【授業が難しい】となったのは、医療・理工系大学が授業内容のレベルが高く、入学後も懸命に勉強が必要なことに対して、私立総合大学はキャンパスライフが楽しめそうだというイメージを持っているためだ。関西エリアは、2008年が【国公立】に対し「面倒見が良い」のイメージが強かったため、入試が易しく、入学後も面倒を見てもらえるといった意味で【無理せず大学生】とした。2012年には「面倒見の良さ」のイメージが弱まり、2010年以降強まっている国公立志向を象徴するような「入試難易度や国公立」に、より意識が高まっているといえよう。

（文／本誌・能地泰代）

		軸1（優先度1）		軸2（優先度2）	
関東	2008	キャンパスライフ充実	職に直結	入学しやすさ	難関
	2012	ブランド性	職に直結	入学しやすさ＋キャンパスライフ充実	難関
東海	2008	国公立	専門性	職に直結	キャンパスライフ充実
	2012	国公立	職に直結	授業が難しい	キャンパスライフ充実
関西	2008	キャンパスライフ充実	職に直結	無理せず大学生	国公立
	2012	キャンパスライフ充実＋ブランド	職に直結	入学しやすさ	国公立

▶カレッジマネジメントTOPページへ戻る